

1 この科目の構成について

教 科	外国語	科 目	英語表現Ⅰ	単 位	1 単位
対象コース	情報ビジネスコース	対象クラス	2 年 6 組		
使用教科書	Vision Quest English ExpressionⅠ Core				
使用副教材	Vision Quest ビジョン・クエスト総合英語 Ultimate Vision Quest English ExpressionⅠ Core WORKBOOK				

2 この科目の目標・学習内容・学習方法について

学 習 目 標	—この科目を学習して何を身に付けてほしいのか—
○ 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身につける	
1 与えられた話題について、聞き手や目的に応じて話すことを通じてのコミュニケーションを図る	
2 与えられた話題について、聞き手や目的に応じて書くことを通じてのコミュニケーションを図る	
3 聞いたことや読んだこと、学んだことや経験したことに基づいて、情報や考えなどを整理して発表する	
学 習 内 容	—この科目で学習する大まかな内容—
まずModel ConversationとListening Taskを通してダイアログの内容とそのレッスンで習得する内容を確認します。SoundsやFunctionを通して発音や英語の持つ機能について学習します。これは自分が発信する場合にはもちろん、ほかの人の言っていることを聞き取るためにも大変必要な知識となります。Build-upとそれに続くPracticeではそのレッスンの文法的側面から学習します。Use Itや準拠Workbookを通して文法に基づいた確認作業や運用練習をした後、Expressing, Activityを通して与えられた話題について新しく得た知識なども取り入れて、友達と積極的にコミュニケーションを図る練習をします。	
学 習 方 法	—この科目を学校と家庭でどのように学習すればいいのか—
(1) 学校	
<u>習ったことを積極的に使う</u>	授業内には活動の場が多く取り入れられています。今習ったことをその場で使うことで自分の身につけることができます
<u>ノートの取り方に工夫をする</u>	板書だけでなく、間違ったところや重要なところは線を引いたり、メモをするなどノートを取る際も積極的な姿勢が必要です。
(2) 家庭	
<u>予習、復習を必ず行いましょう</u>	予習は教科書のPracticeがそれにあたります。教科書のBuild-upや参考書Ultimate総合英語を参考に自分で解きましょう。また復習として準拠Workbookに取り組んで下さい。
<u>Model ConversationやBuild-upのページは必ず音読しましょう</u>	音読は英語の基本です。授業中だけでなく、家庭学習の中心に位置づけて下さい。

3 この科目の評価方法について

評 価 方 法	—何をを使って評価するのか—
定期考査 60% 授業への参加状況 10% 課題提出 20% 小テスト（英単語など）10%	
評価における定期考査の割合	
60%	

4 この科目の評価の観点について

評 価 の 観 点	—この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか—
(1) コミュニケーションへの関心・意欲・態度	主に授業中の活動を通して評価します ①間違いを恐れず、積極的に表現しようとしている ②積極的に周囲とコミュニケーションを図ろうとしているかが評価の観点となります（10%）
(2) スピーキングやライティングを通して計る表現の能力	Use ItやExpressing, Activityでの発表を通して評価します（10%）①英語らしい発音で発話している ②自分のことや与えられた課題について話す ③紹介するトピックを決めて、原稿を準備し発表する ④学んだ文法を使って、文章を書くことが出来る
(3) リスニングやリーディングを通して計る理解の能力	授業中の課題の点検や提出された課題の内容などを通して評価します。またListening Taskや周囲の活動の理解度なども評価の参考とします（10%）
(4) 言語や文化についての知識・理解	小テスト（10%）や定期考査（60%）また授業中の課題の解答確認などを通して評価します ・それぞれのページで学んだ文法を理解し、それを知識として定着させている

5 この科目の学習計画について

年間学習計画 —この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか—S: Speaking W: Writing L: Listening R: Reading				重視する評価の観点			
期	月	学 習 の 項 目	学 習 の 内 容	関	表	理	知
1	4	Lesson 8 How about going together this weekend? (6時間)	(S) 勧誘や申し出の表現を使うことができる (W) 動名詞を使って適切に英文を書くことができる (L) ミュージカルに関する会話の内容を聞いて理解することができる (R) ミュージカルに関する会話を読んで、その内容を理解する	●	●		
	5	第1回定期考査					
	6	Lesson 9 I'm unhappy with our school uniforms. (6時間)	(S) 時間や日付、値段などの数字を正しく発音できる (W) 分詞を使って適切に英文を書くことができる (L) 学校の制服についての会話を聞いて理解することができる (R) 学校の制服に関する会話を読んで理解することができる		●		●
	7	第2回定期考査					
	8	Lesson 10 That's why it looks so nice! (6時間)	(S) 語と語の音声的なつながりを意識して英文を読むことができる (W) 関係代名詞を使って適切に英文を書くことができる (L) 文化に関する会話の内容を聞いて理解することができる (R) 文化に関する会話を読んで理解することができる	●			●
	9	第3回定期考査					
2	10	Lesson 11 I hear the population of Japan is falling quickly. (7時間)	(S) 特定の音の連続によって音が変化する英文を読むことができる (W) 比較の表現(原級・比較級・最上級)を使って適切に英文を書くことができる (L) 社会に関する会話を聞いて理解することができる (R) 社会に関する会話を読んで理解することができる		●		●
	11	第4回定期考査					
	12	Lesson 12 I wish it were possible to get it back. (7時間)	(S) 聞こえなくなる音があるフレーズや英文を読むことができる (W) 仮定法を使って適切に英文を書くことができる (L) 悩みに関する会話の内容を聞いて理解することができる (R) 悩みに関する会話を読んで理解することができる	●		●	
	1	※道德教育を行います。 第5回定期考査					
3	2						
	3	English Expression I 総復習 (6時間)					